

清水町 町名変更に関する住民説明会 要旨

令和8年2月24日（火）10:00～10:40

下佐幌福祉館

出席者：5名

説明員：・町長、鈴木企画課長

事務局：青砥企画統計係長

1 開会

2 町長あいさつ

3 情報提供

別紙資料について説明（鈴木課長）

4 意見交換

○農協としては、理事への説明として町名変更した場合でも大きな事務負担は無いとの説明であった。決まったことについて、一体となって進めていきたいとの話であった。

→（鈴木課長）

農協とは今後も引き続き協力していきたい。

○費用について、なぜこんなに大きく増額となったのか。金額も含め、資料は慎重にだしていくべきではないか。

→（鈴木課長）

当初は約4,000万円の見積もりだったが、更新が必要な戸籍システムの内容を精査してもらった際に大きく増額となっていた。正確な情報がだせるよう留意していきたい。

（町長）

町名変更してもしなくても、企業誘致やまちのPRには取り組んでいくが、町名変更によりその取り組みが加速すると思っている。十勝をつけた方が伝わりやすい。費用としては大きくかかるが、まちの未来戦略である。町名変更によりまちの基盤をつくり、あらゆる事業の実施の際のプラスとしていきたい。全国的に人口減少が加速するなかで、同じことを続けていくと、埋もれてしまう。

○1億円を町名変更に使うことによって、ほかの事業に影響はでないか。

→（鈴木課長）

他に影響ができるようなことはない。

（町長）

十勝の名称を清水町で独占して大丈夫なのかとの質問が多くあるが、いろいろなところすでに使われている十勝清水の名称に統一したい狙いがあり、独占するわけではない。愛称と正式名称では伝わり方が違うと思う。住民投票の範囲設定についてもパブコメ等で皆様の意見を聞きながら進めていきたい。住民投票の結果を尊重したかたちでまちづくりを進めていきたい。

○住民投票は通常の選挙権ベースでの投票になるのか。将来の清水町を担うこども達の意見も聞いてほしい。

→（鈴木課長）

条例を定めて条例に基づき投票を行っていただくこととなる。基本は成人年齢ベースを考えているが、未来の清水町を担っていく若い世代の意見も聞いた上で範囲設定をしていきたい。

○町外の学生はどうなるのか。

→（鈴木課長）

実態をとらえきれないため、町内に住所がある方が基本となる。

（鈴木課長）

今後、電話での説明や実際に出向いての説明も要望に応じて対応していくので、要望があればご連絡願いたい。

5 閉会